

令和 3 年度 FD 実施計画書・報告書

令和 4 年 3 月現在

I 学部学科・研究科名	キャリア開発学科
-------------	----------

II-1 実施計画①【概要】		II-2 実施報告①【概要】（年度末記入）
取組 N o .	A FD センター重点項目	A FD センター重点項目 達成内容
1	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し ・数理・データサイエンス・AI に関連する科目等の設置検討	令和 3 年度より新カリキュラムに「AI と情報セキュリティ」を新規開講。 教育プログラムの認定に向けた科目の検討を行っている。
2	ルーブリックの推進 ・ルーブリック導入率（授業ルーブリック・課題ルーブリック）の向上 ・ルーブリック共通フォーマットおよび DP ルーブリック導入の検討	ルーブリックの導入は令和 2 年度より向上している。また、DP ルーブリックについては令和 4 年度以降 3 ポリシーの見直しを検討しているため、現時点での DP についてルーブリックを検討した。共通フォーマットに基づくカリキュラムマップの策定以外はほぼ完成している。
3	「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシー策定 ・FD センターから提供された基礎資料（授業科目ごとの成績評価分布・GPA 平均値等のデータ）をもとにポリシー策定検討	制定された成績評価ガイドラインに対して成績分布の在り方を検討し、令和 4 年度より取り組みを開始する予定。成績分布の在り方も含めてポリシー案を策定予定。
取組 N o .	B その他取り組み項目	B その他取り組み項目 達成内容
4	FD に関する研修会等の開催 ・教育ワークショップ、学科 FD 研修会の定期的な開催 ・福岡工業大学短期大学部との合同 FD 研修会への積極的な参加	教育ワークショップ及び学科 FD 研修会は予定通り開催することができた。また、福岡工業大学短期大学部との合同 FD 研修会を令和 4 年 2 月 25 日（金）に実施し、学科からは全員出席した。
5	教育内容の改善 ・中間授業アンケートの実施 ・アクティブラーニングの推進	中間授業アンケートの実施は非常勤講師を除いて全員実施した。また、コロナ禍のため十分な活動はできなかったが、地域猫活動、UR と連携した消しゴムハンコを使った年賀状作成や新鮮野菜の販売、福岡オーガニックマルシェなど、多彩な活動を実践することができた。

Ⅲ-1 実施計画②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】

Ⅲ-2 実施報告②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】(年度末記入)

取組 No.	予定時期	内容	実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
1	9月～12月	本年度から開講する「AIと情報リテラシー」と来年度新規開講予定の教養科目「データサイエンス入門」との授業内容の検討		「AIと情報リテラシー」担当者が来年度着任する教員に変更となったため申し送りのみ。
2	8月・3月	科目ルーブリック・課題ルーブリックの学科での検討(学科FD研修会)	8月・3月	専任教員については、ほぼ科目ルーブリックと課題ルーブリックの導入が進んでいる。研修会としてではなく、学科のコア科目担当者を中心にルーブリックの検討を行った。
2	6月～12月	DPルーブリックの検討	2月4日	3ポリシーの見直しを進めていることから、現在のDPで作成したDPルーブリックを基に教育ワークショップとしてDPルーブリックについての勉強会を行った。
3	9月～3月	「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシー策定	12月2日 3月3日	12月の学科会議において、FDセンター会議で示された「成績評価ガイドライン」について説明し、3月に成績分布の在り方について検討を行った。
4	4月	テーマ「入試結果の報告と令和4年度学生募集について」 (情報提供:入試広報部)	4月1日	入試広報部部長から令和3年度入学試験の結果について報告を受け、令和4年度の学生募集について説明を受け、情報の共有を図るとともに意見を交換した。
4	5月	テーマ「令和2年度内定者最終報告及び今年度計画について」 (情報提供:連携推進部)	5月13日	令和2年度の就職内定状況について報告を受け、令和3年度の就職に関する様々な支援の計画について報告を受け、情報の共有を図るとともに意見を交換した。
4	6月	テーマ「教育支援にかかわる学生対応の現状と課題」 (情報提供:学生部)	6月3日	学生相談室のカウンセラーから、学生相談室を利用している学生について教育支援の現状と課題について報告を受け、情報の共有を図るとともに意見を交換した。
4	7月	テーマ「令和4年度の学生募集について」(情報提供:入試広報部)	7月1日	入試広報部より令和4年度の学生募集について情報提供を受け、意見を交換した。
4	8月	テーマ「AIとデータサイエンス」(情報提供:ベネッセ芝谷氏)	8月2日	令和3年度より、科目「AIと情報リテラシー」でベネッセのコンテンツを利用していることもあり、ベネッセから講師を招いてAIとデータサイエンスについての情報提供を受けた。
4	9月	テーマ「令和3年度8月までの就職状況について」 (情報提供:連携推進部) テーマ「後学期の授業改善に向けた授業評価アンケートの活用」 (学科FDセンター委員)	9月2日 授業アンケートはメール会議	連携推進部から、8月までの就職内々定状況と今後の支援計画について報告を受け、情報の共有とともに意見を交換した。 授業アンケートについては、令和2年度後学期の結果を基に担当する科目について目標や改善点について報告を受け、情報の共有を図った(メール会議)。
4	12月	テーマ「令和3年度11月までの就職状況について」 (情報提供:連携推進部)	12月2日	連携推進部から、11月までの就職内々定状況と今後の支援計画について報告を受け、特に就職活動をしていない学生についての情報の共有とともに意見を交換した。
4	2月	福岡工業大学短期大学部との合同FD研修会 テーマ未定	2月25日	テーマ「」ポストコロナ時代を見据えたICT活用教育の全学的実線」 本年度は福岡工業大学短期大学部の担当であり、標記テーマでフルフレックス型の授業の実践報告を中心に行われた。また、質疑応答・ディスカッションも行った。

取組 No.	予定時期	内容	実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
4	3 月	テーマ「令和 4 年度教育ワークショップ計画」 (本学科教育ワークショップ委員) テーマ「来年度前学期の授業改善に向けた授業評価アンケートの活用」 (学科 FD センター委員)	3 月 3 日 授業アンケート はメール会議	令和 4 年度教育ワークショップの実施計画について検討を行った。 授業アンケートについては、令和 3 年度前学期の結果を基に担当する科目について目標や改善点について報告を受け、情報の共有を図った(メール会議)。
5	5 月・6 月 11 月	中間授業評価アンケートの実施	適宜実施 (7 回・8 回目の 授業前後)	UNIPA を活用して、専任教員を中心に中間授業アンケートを実施し、後半の授業改善に役立てた。
5	年間	アクティブラーニングの推進 (地域猫活動、UR 都市機構での活動、他短期大学との交流など)	年間	コロナ禍のため十分に活動することはできなかったが、地域猫活動、UR と連携した消しゴムハンコを使った年賀状作成や新鮮野菜の販売、福岡オーガニックマルシェなど、多彩な活動に学生たちが参加した。